



令和3年11月4日

株式会社 中国銀行

本店食堂における寄附金プログラム(TABLE FOR TWO)の導入について

当行では、当行本店ビルの食堂運営をおこなっている株式会社魚国総本社（大阪市西淀川区竹島4-1-28 代表取締役社長 田所 伸浩）と協力し、寄附金プログラムの「TABLE FOR TWO」（以下、TFTという）を導入します。TFTでは、食堂利用者が対象メニューを購入することで、購入代金のうち20円が飢餓に苦しむ開発途上国の子供たちの学校給食1食分として寄附がおこなわれる仕組みです。

当行では、この趣旨に賛同する当行役職員の取組みを後押しするとともに、SDGs目標「飢餓をゼロに」「すべての人に健康と福祉を」「パートナーシップで目標を達成しよう」に貢献してまいります。

1. 目的

次の内容を通じて役職員のSDGsへの取組みの促進と意識向上を目指します。

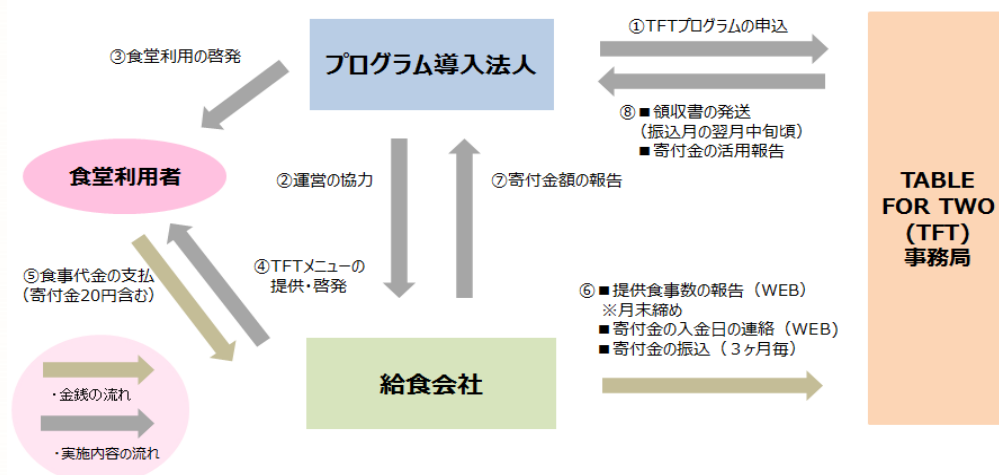
- ・TFTのメニューを購入し、毎日の食事を通して世界の貧困や飢餓の問題解決に向けて寄附をおこなう
- ・ガイドラインにもとづいた健康メニューにより、健康意識を高める
- ・SDGsの達成に向けた株式会社魚国総本社との協働

2. TFT概要

TFTは、私たちの毎日の食事を通して開発途上国の子供たちの学校給食などを届ける寄附金プログラムです。対象のTFTメニューを購入した場合、購入代金のうち一律20円*が事務局を通じて寄附先に送られます。

*寄附金の20円は、開発途上国の給食1食分の金額に相当

< TFTの仕組み >



3. 実施内容

(1) 経緯

当行は、地方創生・SDGsによる未来共創に関する協定「おかやま未来共創アライアンス」により岡山大学との連携を深めております。すでに本プログラムを導入する岡山大学の学生との交流のもと、地域でのSDGsの取組拡大を目指して当行でも実施することといたしました。

(2) 内容

開始日 : 令和3年11月10日(水)
実施場所 : 中国銀行本店ビル 12階食堂
食堂運営事業者 : 株式会社魚国総本社

実際に提供されるメニュー

「野菜たっぷり中華丼」



<TFTメニュー>

ガイドラインに則り、低カロリー、栄養バランスが取れている、野菜を多く含むなどの項目のうちいずれかを満たす健康促進のメニューです

(3) 運営体制

運営については、当行が本店ビルの食堂運営を委託している株式会社魚国総本社との協力体制で実施します。当社では、食材の選定の段階からSDGsを意識した取組みをおこなうなど、SDGsの取組みの幅を広げています。

4. その他

当行では、次のようなご意向をお持ちの地域企業のみなさまに対して本プログラムを紹介いたします。「貧困や飢餓の問題解決に向けて寄附を実施したい」「食堂を利用して従業員の健康促進を図りたい」など、本プログラムにご関心をお持ちの方は当行までお問合せください。

以 上